

環境

小学校高学年

中学校

高校

国語

社会

総合

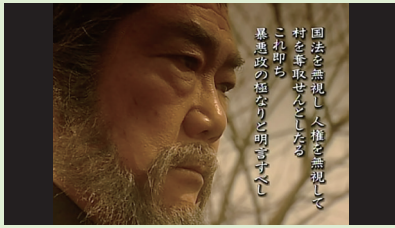
道徳

その時 歴史が動いた  43分

田中正造 足尾銅毒事件に挑む ～環境保護運動 ここに始まる～

(2002年放送)

この番組の良さ



偉人の生き方を学ぶ

田中正造の生き方を分かりやすく学ぶことができる番組です。正造が生涯をかけて農民の権利や人々の命と地域の環境を守ることを訴え続け、社会に大きな影響を与えたことを学ぶことができます。番組では、議員として自分の信念を貫く姿と同時に、当時の日記から正造の挫折や苦悩の様子、正造に影響を与えた周りの人々についても分かりやすく学ぶことができます。

分割視聴・部分視聴しやすい構成

本番組は5つの部分から構成されています(コラム参照)。各ストーリー動画は約6分。その後のスタジオでは、キャスターと作家の対話で、さらに詳しい解説と補足説明が行われます。まるごと視聴だけでなく、授業場面や内容に応じて分割視聴や部分視聴もしやすい番組です。

番組活用のポイント

自己の生き方を考える

本番組は、信念を貫いて行動し、社会に大きく影響を与えた田中正造の生き方を学び、自己の生き方を考える資料として活用することができます。正造の行動力の源となった思想や当時の社会の様子を知ることにより、なぜ正造が生涯をかけて信念を貫き通したのか、また挫折や苦悩をしながらもなぜ行動することができたのかについて、考えることができます。正造の信念を貫き通した生き方を知り、自分が生きていく上で生涯を通して大切にしたいことは何かを見つけ、自分の生き方について考える授業で活用することができます。

環境問題を考える

足尾銅山鉱毒事件を通して環境問題について学ぶ資料として活用することができます。公害が発生した原因と被害の拡大、正造がそれに対してどのように対応をしていったのか、現在に受け継がれてきた正造の環境保護運動について、番組を通して学ぶことができます。また、正造の「真の文明は、山を荒さず、川を荒さず、村を破らず、人を殺さざるべし」という言葉から、環境保護に対する信念を学び、さまざまな環境問題について考えるきっかけにすることができます。

歴史を学ぶ教材として

本番組は、明治政府が目指した国づくりと、社会のしくみや産業が大きく変化していく様子を学ぶ資料として活用することができます。大日本帝国憲法の制定や議会政治のしくみ、自由民権運動の様子について、田中正造の取り組みから学ぶことができます。また、日本の産業の発展に伴い、社会が近代化する中で、公害問題が人々の命や生活を脅かしたことについても学ぶことができます。

学習展開例

授業時間 45分



江別市立
大麻泉小学校
教諭 前多香織

執筆者

生涯を通して 大切にしたいことは何だろうか

時間配分	学習活動	教師の支援
5分	①今、自分が生活している中で大切にしている考え方は何か、発表する。 ②課題づくりをする。 生涯を通じて大切にしたいことは何だろうか ～田中正造の生き方から考えよう～	○発言を分類・整理しながら板書していく。 ○発言を色チョークで囲み、強調する。
30分	③分割視聴1をする。  視聴 田中正造の人物、今日のテーマについて知る (開始～2分40秒) ④分割視聴2をする。  正造の鉱毒問題への取り組みを知る (4分15秒～20分00秒) ⑤分割視聴3をする。  直訴の社会的反響を知る (29分3秒～35秒37秒)	○田中正造という人物、今日のテーマについて、番組の冒頭を部分視聴する。 ○上記の点について教室で確認した後、授業の時間に依りて番組の中から適宜、部分視聴する。 ○分割視聴2の前に、鉱毒事件とはどのようなものだったのか、正造は鉱毒事件にどう取り組んだのか、そこに表れている正造の信念に気をつけて視聴するように伝える。 ○分割視聴3の前に、正造の直訴は社会にどのような影響を与えたかに気をつけて視聴するように伝える。 ○分割視聴3の後に、正造が生涯を通じて大切にしたいことは何かを問う。
10分	⑥田中正造の生き方と生涯を通じて大切にしたいことについて、板書を活用して確認する。 ⑦田中正造の生き方を学んで、自分が生涯を通じて大切にしたいことを考える。 ⑧クラス全体の前で発表し交流する。	○分類・整理しながら、板書したことに注目させて、正造の生き方や大切にしたいことについて確認する。 ○数名を指名し、自分の考えを発表させる。

環境

コラム 効果的に番組を活用するために

構成とチャプターを参考にして授業の中でご利用ください。

チャプター1 (開始～10分00秒)

- ①正造の人物と今日のテーマ
- ②前半生と、鉱毒問題との出会い

チャプター2 (10分00秒～20分00秒)

- ③鉱毒問題への取り組み

チャプター3 (20分00秒～29分3秒)

- ④川俣事件で政府を追及する

チャプター4 (29分3秒～38分43秒)

- ⑤直訴と社会的反響

チャプター5 (38分43秒～終わり)

- ⑥正造の最期とその後